

令和6年度 依存症を理解するための市民講演会

SOSを出せない若者たち ～オーバードーズについて～

近年、報道などでOD（オーバードーズ）という言葉を目にする機会が増えていきます。過剰に医薬品を服用する行為のことです。

ODには気分を変えたい、苦しさから楽になりたいという生きづらさへの対処行動の意味合いもあるのです。ODとはどういう行為なのか、気づいたときに何かできるのか、薬物依存臨床の立場から解説していただきます。

講師

独立行政法人国立病院機構 肥前精神医療センター

精神科医師 **宇佐美 貴士**（うさみ たかし）氏

日時

令和6年11月14日(木) 14時00分～16時00分
(開場13時半～)

会場

福岡市舞鶴庁舎 2階 大研修室
(福岡市中央区舞鶴1-4-13)

対象

テーマに関心のある方

定員

100名 (先着順・要申込み・無料)



【申込方法】 下記いずれかでの申込み

(1) 申込フォームから
右の二次元コードから申し込みフォーム
にアクセスしてお申し込みください。

(2) FAXから
裏面FAX申込書を記入のうえ、お申し込みください。



↑二次元コードから
のお申込み

【申込期間】 10月15日(火)～11月5日(火)
(定員に達し次第、受付を終了します)

【主催・問い合わせ先】
福岡市精神保健福祉センター
電話：092-737-8825 FAX：092-737-8827

※障がい等を理由で援助が必要な方はご連絡ください。

福岡市精神保健福祉センター
社会復帰係 行

【FAX申込書】

FAX：092-737-8827

令和6年度 依存症を理解するための市民講演会

【申込名簿】

	氏名	フリガナ	電話番号	所属 (任意)
1				
2				
3				
(講師への質問)				

※当日は福岡市舞鶴庁舎2階大研修室にお越しくください。(開場13時半～)
お申込み多数により参加していただけない場合に限り、ご連絡いたします。
定員に達し次第、受付を終了いたします。 【申込締切】令和6年11月5日(火)

<講師紹介>

独立行政法人国立病院機構 肥前精神医療センター
精神科医師 宇佐美 貴士(うさみ たかし)氏

福岡県立精神医療センター太宰府病院や福岡市精神保健福祉センター、北九州市精神保健福祉センターにて、薬物依存症の治療、市民相談、地域のネットワークづくりや学校現場での相談・支援にご尽力されてきました。2024年度より現職。同時に、2015年より国立精神・神経医療研究センター 薬物依存研究部に所属し研究を続けておられます。